



あおぞら市で買い物をする来場者

“あおぞら市”を開催 高齢者の生活支援と楽しみの場に

地域の高齢者に日用品や食料品を特別価格で販売する「共興地区支え合い・助け合いマーケットあおぞら市」が6月11日、共興地区コミュニティセンターで開催されました。

これは、原油価格高騰などの影響を受ける高齢者を支援するため共興地区社会福祉協議会が主催したイベントで、トイレットペーパーや野菜、卵など約70品目が販売された他、希望者には購入品の運搬や自宅への送迎などのサービスも提供されました。

実行委員長の佐藤真由美さんは「皆さんに喜んでもらえてよかった。コロナ禍で外出自粛をしていた高齢者の楽しみの場にもなったと思います」と話しました。

「甘くておいしい」

朝採れトウモロコシを給食で提供

食育や地産地消推進の一環として、6月24日、その日の朝に市内で収穫されたトウモロコシが市立中学校3校で提供されました。

今回の取り組みは、市内生産者が「子どもたちの給食のためなら」との思いで、皮むきまでの作業を協力していただいたことで実現しました。

生産者は「普段食べているものと朝採れのものは、おいしさが違う。その違いを感じてもらいたいです」と子どもたちへの思いを話しました。

生徒たちは「いつも食べているものよりも、甘みが強く、粒もしっかりしていておいしい」と、朝採れのトウモロコシを堪能していました。



給食に出されたトウモロコシを食べる生徒たち
(八日市場第一中学校)

山城の魅力を全国へ 城郭跡を巡るバスツアーが開催

匝瑳市の“山城”の魅力を全国に発信するため、「山城ガールむつみ隊長とゆく千葉の山城ツアー♪匝瑳市をめぐろう」が7月10日、JRバス関東株式会社が主催し、匝瑳城郭保存活用会と千葉城郭保存活用会の後援で行われました。

本ツアーには、県外から21人が参加。城郭があったと推察される八日市場城跡(天神山公園)や飯高城・天神砦・飯高砦跡(飯高檀林跡周辺の城郭群)を、山城ガールむつみさんが歴史的背景を交えながら解説し、約6時間かけて巡りました。

なお、6月25日には、匝瑳城郭保存活用会により匝瑳地区松山にあったとされる松山城跡を示す標柱が松山神社前に立てられ、これと併せて松山城の御城印が発行されました。御城印は、そうさ観光物産センター 匝りの里で販売されています。



参加者へ遺構の説明を行う、山城ガールむつみさん(中央)

市内在住・在学の高校生が全国大会出場

弓道で上代さん、陸上で伊藤さん

松尾高校3年・上代新流さん(新堀)と匝瑳高校3年・伊藤航希(横芝光町)さんが、今夏に開催される全国大会に出場します。

◆より良い成績を目指す

上代さんは、6月11日・12日・18日に開催された県高等学校総合体育大会の弓道・男子個人の部で2位の成績を収め、8月5日・6日に徳島県で開催される「全国高等学校総合体育大会弓道競技大会」に出場します。

7月14日に宮内市長を表敬訪問した上代さんは、「残る後輩につなげるためにも、できるだけ良い成績を残せるように頑張りたい」と抱負を述べました。

◆自己ベストを更新したい

伊藤さんは、7月31日～8月3日に東京都で開催される「全国高等学校定時制通信制体育大会・第57回陸上競技大会」へ出場。6月9日に開催された県高等学校春季定通体育大会の陸上競技・男子走高跳で優勝し、見事、全国大会への切符を手に入れました。

同じく7月14日に宮内市長を表敬訪問した伊藤さんは、「県大会では満足のいく記録が出なかったので、全国では自分の身長を超えるぐらいの良い記録を出して自己ベストを更新したい」と目標を話しました。



弓道で全国大会に出場する上代さん



走り高跳びで全国大会に出場する伊藤さん

投稿写真館

No.61 夕暮れ色に染まる頃

志賀正義さん(生尾)

「夕暮れ時の光が造る光景には安らく気持ちが広がる。その時間は刹那に過ぎて行った」



撮影場所：九十九里町

3年ぶりのけんか神輿渡御 東谷・八坂神社祇園祭



激しくもまれ、路上に倒される神輿

7月13日、激しく神輿をもみ合う様子から、“けんか神輿”の異名を持つ八坂神社祇園祭が平和地区東谷で行われました。

今回は巡行ルートや開催時間の短縮など規模を縮小した上で、3年ぶりに神輿の渡御が行われました。